



LCGT projectにおける 文書の共有化の重要性

2010/6/15(火) LCGT f2f meeting

東京大学宇宙線研究所

宮川 治



これまでのLCGTの文書管理

- LCGTはプロジェクトである。各グループ間の協力無しでは実現しない。
- 情報を共有、回覧、保管などいかに効率よく管理できるかが非常に重要。
- 過去のLCGTミーティングでLCGT wiki、JGWDoc、を運用していくことが決定されたが、今一度役割、重要性などを確認したい。



文書管理のツール

LCGT Wiki

- 情報共有スペース
- 流動的な話、会議のスケジュール、話題のまとめ、リファレンスのまとめなど。
- 容易に分野を拡張できる(CLIO,TAMAなど)。
- 確定した文書はJGWDocへ。WikiからJGWDocへのリンクを張る。

JGWDoc

- 文書保管、検索サーバ
- プレゼン(学会、ミーティング、国際会議など)、技術文書、論文草稿、非公開文書、回路図、図面、メモ
- 広く文書を集める、LCGTに限定しない
- 一意の文書番号で管理できる
- 文書を分野ごとにグループ化出来る

(svn)

- プログラム開発のバージョン管理など。



<http://gw.icrr.u-tokyo.ac.jp/JGWwiki/LCGT>

- 最大の魅力は誰でも書き込みが自由に簡単にできること
- Wiki文書の検索はできるが、保管文書内部の検索ができない
- かなり広まってきた。
 - 最初は完全オープンだったが、現在は書き込みアカウントを制限、閲覧はオープン
- 書き込みのしかた

<http://gw.icrr.u-tokyo.ac.jp/JGWwiki/newusers>



文書管理サーバ: JGWDoc

[http://gw.icrr.u-tokyo.ac.jp/cgi-bin/DocDB/
DocumentDatabase](http://gw.icrr.u-tokyo.ac.jp/cgi-bin/DocDB/DocumentDatabase)

- ありとあらゆる文書を保存していただくだけの機能がある
- 強力な検索機能
- まだいまいち広まりきっているとは言えない
- アップロード手順の煩雑さの問題か? LIGOでも同程度の複雑さ
- アップロードの仕方

<http://gw.icrr.u-tokyo.ac.jp/JGWwiki/LCGT>



- 文書管理に関するシステムの再確認
 - 情報共有スペース: [LCGT wiki](#)
 - 文書管理サーバ: [JGWDoc](#)
- 新しいシステムが広まるまでに時間がかかる。
- 現在は広く使って欲しい方が優先なので、ほぼパブリック状態。内部のみに公開することもできる。
- とくにWikiはかなり広まってきたので、ここらでもう少し制限をかけてもいいかもしれない。これはLCGTのメンバーシップとも関連する。



枠組みは出来た
あとはマインド